

資料提供

(県政・南部同時)

提供日：平成29年(2017年)1月20日(金)
部局：琵琶湖環境部
所属：滋賀県立琵琶湖博物館
担当：大久保実香
電話：077-568-4811
E-mail：press@lbn.go.jp



琵琶湖博物館 新琵琶湖学セミナー 「リニューアルの舞台裏—新しい展示の試み」を開催します

琵琶湖博物館では、時代に即した展示への刷新を図るため、平成32年度まで3期にわたり展示室のリニューアルを進めています。開館20周年となる平成28年7月14日に、第1期リニューアルとして、新しいC展示室と水族展示室がオープンしました。

このリニューアルにあわせ、「リニューアルの舞台裏—新しい展示の試み」を統一テーマとした一般向けの公開講座「新琵琶湖学セミナー」を3回にわたって開催いたします。

新しくなった展示室に関わる研究成果を、専門分野の第一線で活躍される研究者とともに、わかりやすくご紹介します。リニューアルにかかわった学芸員自身が、研究成果を伝える展示の工夫についてもお話します。

2016年度新琵琶湖学セミナー 統一テーマ「リニューアルの舞台裏—新しい展示の試み」

日時：第1回 平成29年1月28日(土) 第2回 2月25日(土) 第3回 3月25日(土)
各回 13時30分～16時

会場：滋賀県立琵琶湖博物館 セミナー室(滋賀県草津市下物町1091)

内容：第1回 琵琶湖の魚と魚をめぐる文化の多様性—水族展示室の舞台裏
「水族展示で『魚と人の関わり』をどう伝えるか?」金尾滋史(琵琶湖博物館主任学芸員)
「琵琶湖の魚を食べる文化の多様性」堀越昌子(京都華頂大学現代家政学部教授)
第2回 森と生き物と人とのさまざまな関わり—C展示室の舞台裏
「カワウ—森と川と湖をつなぐやっかいもの」亀田佳代子(琵琶湖博物館総括学芸員)
「竹生島におけるカワウと人とのかかわり」藤井弘章(近畿大学文芸学部准教授)
第3回 古代湖・琵琶湖の固有種と生物多様性
「琵琶湖の無脊椎動物を探る—その多様性と固有性」マーク・J・グライガー(琵琶湖博物館上席総括学芸員)
「琵琶湖固有種に固有の寄生虫はいるのか?」浦部美佐子(滋賀県立大学環境科学部教授)

定員：70名(申し込み先着順)

参加費：無料

対象：高校生以上であればどなたでも参加できます。1回のみ参加も可能です。

応募方法：しがネット受付または往復はがきでお申し込みください

(詳細は琵琶湖博物館HPをご参照ください)

お問い合わせ先：〒525-0001 草津市下物町1091 琵琶湖博物館 新琵琶湖学セミナー係
TEL 077-568-4811